

第119回研究倫理審査委員会【議事要旨】

開催日時：令和4年5月12日（木） 13:30～13:55

場 所：Zoomにより開催

出席委員：（外部委員） 飯塚 雄一 委員
秦 美恵子 委員（ご欠席）
真玉 保浩 委員
（内部委員） 大塚 美樹 委員
小田 美紀子 委員
中川 忠彦 委員（ご欠席）
橋本 由里 委員
平井 由佳 委員
※(五十音順)
(記録) 錦織 彩 (事務部管理課)

議 題

1. 委員長、副委員長の互選

委員長に大塚委員、副委員長に中川委員が選出され、承認された。

2. 下記申請書1件の審査 ※平井委員は共同研究者のため、審査の間は退出

① No. 356

申請者：川瀬 淑子

課題名：新人看護師の臨床判断力強化のためのシミュレーション教育プログラムの開発と効果

結 果：【条件付き承認】

なお、結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

- ・ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度審査委員会で確認させていただきたい。
 - (1) アンケート調査について
 - パイロットテストを実施すること
 - (2) 研究計画書について
 - ① データ収集を3回（研修前・後、2ヶ月後）行う旨、明記すること
 - ② アンケート調査の質問項目について、どの回にどの質問項目を使うか明記すること
 - ③ アンケート回答時間を記載すること
 - ④ 研究協力者への利益、不利益について、具体的に記載すること
 - ⑤ 研究により得られる結果等の研究対象者への説明方針を記載すること
 - (3) 依頼文書について
 - ① 研究協力者への利益、不利益について、具体的に記載すること
 - ② 研究により得られる結果等の研究対象者への説明方針を記載すること
 - ③ 管理者あての依頼文書に、研究協力者への謝金が発生する旨、記載すること
 - (4) 文言の統一、誤字等について

- ① 「研究責任者」「代表研究者」という文言が混在しているので、統一すること
 - ② 依頼文書、同意撤回書、アンケート調査用紙等の誤字を修正すること
- その他委員からは、コントロール群を置いて調査を実施すると、より介入の効果の有無を確かめることができるとの意見が出された。

3. 迅速審査で承認した申請書7件の報告

以下の7件について、迅速審査で承認された旨、大塚委員長から報告があった。

- ① No. 325変更 審査日：令和4年2月21日
申請者： 藤田 小矢香
課題名： 睡眠時の芳香療法が規則的な月経周期の女性の自律神経機能に与える効果

- ② No. 352 審査日：令和4年3月22日
申請者： 吾郷 美奈恵
課題名： 島根県におけるCOVID-19感染拡大防止が住民に与えた生活への影響：外出自粛要請下における住民の健康行動と生活の困りごと

- ③ No. 353 審査日：令和4年3月22日
申請者： 石橋 照子
課題名： コロナ禍における大学生のメンタルヘルスとソーシャル・キャピタルの関連

- ④ No. 350 審査日：令和4年3月28日
申請者： 武井 保菜実
課題名： 高校生とその保護者のソーシャル・キャピタルと新型コロナウイルスに対する認知・行動の関係

- ⑤ No. 354 審査日：令和4年3月29日
申請者： 高橋 梢子
課題名： LTD（話し合い）学習法を用いた「看護倫理」授業による学生の道徳的感受性の変化

- ⑥ No. 351 審査日：令和4年4月11日
申請者： 村尾 奈津子
課題名： A市における幼児健康診査を受診する児の受診行動と養育者の育児ストレス状況の関係

- ⑦ No. 336変更 審査日：令和4年4月20日
申請者： 亀山 良子
課題名： 大学生の生活習慣・食生活の実態調査による課題抽出と改善策の検討、およびフード・インセキュリティの探索的研究

～ 以上 ～

議事記録者名(事務室管理課：錦織 彩)